

難病の研究事業と追加への要望

[患者団体等から研究事業への追加の要望のある疾患]

- ・腹膜偽粘液腫
- ・1型糖尿病
- ・一次性ジストニア
- ・反射性交感神経ジストロフィー(RSD)
- ・狭窄性細気管支炎
- ・肺胞蛋白症
- ・強直性脊椎炎
- ・線維筋痛症
- ・再発性多発軟骨炎
- ・胆道閉鎖症
- ・エーラス・ダンロス症候群
- ・von Hippel-Lindau 病
- ・Prader-Willi 症候群
- ・マルファン症候群
- ・多種類化学物質過敏症
- ・混合型血管奇形
- ・シャルコー・マリー・トゥース病
- ・軟骨無形成症
- ・フェニルケトン尿症
- ・遠位型ミオパチー
- ・慢性疲労症候群
- ・小児交互性片麻痺
- ・ラスムッセン症候群

要望
・
検討

難治性疾患克服研究事業 (123疾患)

希少性(患者数5万人未満)・原因不明・治療方法未確立・生活面への長期の支障という4要件を満たす疾患から選定

- ※黄色靭帯骨化症
- ※拘束型心筋症
- ※肥大型心筋症
- ※肺リンパ脈管筋腫症(LAM)
- ※ミトコンドリア病
- ※脊髄性進行性筋萎縮症
- ※球脊髄性筋萎縮症
- ※スティーブンス・ジョンソン症候群(急性期のみ対象)
- ※間脳下垂体機能障害(一部対象)
- ※慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)
- ※家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)

※印は既に患者団体等から特定疾患治療研究事業への追加要望があるもの

- シェーグレン症候群
- 溶血性貧血
- 難治性ネフローゼ症候群
- 進行性骨化性線維異形成症(FOP) *
- 色素性乾皮症(XP) * など

特定疾患治療研究事業 (45疾患) ＜医療費助成の対象＞

さらに、治療困難で医療費が高額なため研究推進のため医療費助成が必要な疾患から選定

- パーキンソン病
- 潰瘍性大腸炎
- 全身性エリテマトーデス
- 筋萎縮性側索硬化症(ALS) など

要望

H21追加予定(7疾患)

- ・下垂体機能低下症
- ・クッシング病
- ・先端肥大症
- ・原発性側索硬化症
- ・HTLV-1関連脊髄症(HAM)
- ・有棘赤血球を伴う舞踏病
- ・先天性魚鱗癬様紅皮症

*平成19年度追加